愛情点検 長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!

このような症状はありませんか

- 水もれがする。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 食器洗い乾燥機にさわるとビリビリ電気を感じる。
- 据え付けが揺いたりグラグラしている。
- その他の異常や故障がある。

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550 大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話 大阪	06 (586)1122
南部事業本部	〒590 堺市住吉橋町2－2－19	電話 堺	0722(38)1131
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1－5	電話 和歌山	0734(31)2481
北東部事業本部	〒578 東大阪市稲葉2－3－17	電話 河内	0729(62)1131
北部事業所	〒569 高槻市藤の里町39－6	電話 高槻	0726(71)0361
奈良支社	〒631 奈良市学園北2－4－1	電話 奈良	0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸	078(360)3100
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4－8	電話 姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6－57	電話 豊岡	0796(23)2221
京滋事業本部	〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1	電話 京都	075(311)7381
滋賀支社	〒525 草津市西大路町5－34	電話 草津	0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12－11	電話 彦根	0749(22)3131
長浜営業センター	〒526 長浜市南呉服町3－4	電話 長浜	0749(62)7171
本社	〒541 大阪市中央区平野町4－1－2	電話 大阪	06 (202)2221

大阪ガス株式会社

82100

給湯タイプ 食器洗い乾燥機

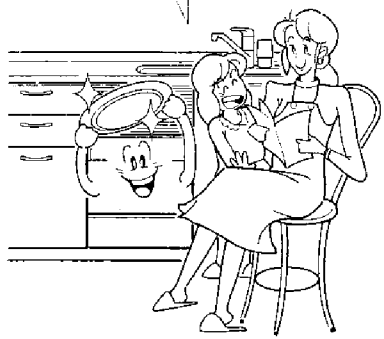
品番 38-762

取扱説明書

保証書別添付

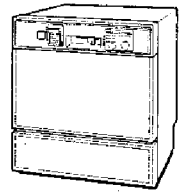
大阪ガス

1.今お使いの流し台の下にすっきり納まる
「後付け可能」ビルトインタイプ
2.場所をとらない
コンパクトボディ＆大容量
（食器約30点）
3.お急ぎの場合に便利な
スピーディコース



目次

安全上のご注意 …… 1～2
各部のなまえ …… 2
●付属品
操作パネル部のなまえとはたらき …… 3
コースの選び方 …… 4
操作の手順 …… 5～6
食器の入れ方 …… 7～8
洗ってはいけないもの …… 9
仕上がりが悪いと思われる場合 …… 9
お手入れ …… 10
こんなときは故障ではありません …… 10
異常表示 …… 11
凍結・停電・断水したとき …… 12
据付け …… 12～13
アフターサービスについて …… 14
別売品 …… 14
仕様 …… 14



このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受取りのうえ、この説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

※必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

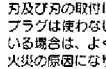
⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

電源プラグの取扱い



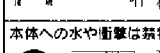
定格15A以上の専用コンセントを単独で使って下さい。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

刃及び刃の取付け面にほこりが付着している電源プラグは使わないでください。ほこりが付着している場合は、よくふいてご使用ください。
火災の原因になります。

お手入れは運転終了後30分以降にする

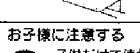
食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。
やけどをする恐れがあります。

アースは確実に取付ける



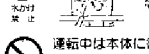
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

運転中または、終了後30分間はヒーターに触れない



運転中または、運転終了後30分間は絶対に槽やヒーターに触れないでください。
やけどをする恐れがあります。

本体への水や衝撃は禁物



水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。

運転中は本体に衝撃を与えないでください。感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

お子様に注意する

子供だけで使わせたりしないでください。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

お子様が中へ入らないように注意してください。また、使用後は必ずドアを閉めてください。
中からドアは開きません。

火気や引火物を近づけない

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近付けないでください。
変形や火災の恐れがあります。

ご自分で絶対に分解や修理はしない

改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

電源コードの取扱い

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

異常がある時は電源プラグを抜く

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に、必ず点検修理をご依頼ください。感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

⚠注意

電源コードの取扱い

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

高温の湯気に注意

運転中はドアを開けないでください。高温の湯気が出て、やけどすることがあります。洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。

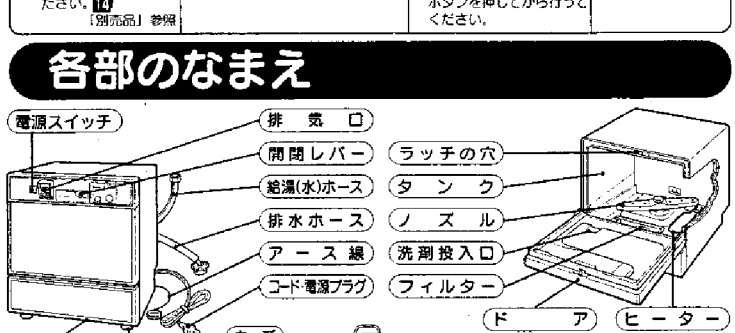
排気口付近には近付かないでください。湯気、湿気によりやけどをすることがあります。

長期間使用しない時、異常がある時は電源プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

専用洗剤以外は使わないで	70°C以上のお湯は使わないで	ラッチの穴に物を入れないで	排気口はふさがないで
●一般の台所用洗剤を使用すると泡が異常に発生し、運転できません。 ※専用洗剤は、お近くの販売店でお買い求めください。14「別売品」参照	●70°C以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。 ※電気温水器との接続は設定温度が70°C以下に調整可能か、ご確認ください。	●ラッチ穴には指や物を差し込まないでください。故障、事故の原因になります。 ●運転中にドアを開けるときは、「スタート／一時停止」ボタンを押してから行ってください。	●乾燥が不十分になりますので、排気口はふさがないでください。

各部のなまえ



操作パネル部のなまえとはたらき

電源スイッチ

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。
運転終了後、自動的に電源は切れます。(オートオフ機能)
「カラッと仕上げ」を行わないときは、運転終了10分後に切れます。

カラッと仕上げランプ

乾燥後の食器や庫内の結露を防ぎます。

- 乾燥終了後自動的に入ります。
  約60分の間欠送風運転をします。
  (間欠音がしますが、異常ではありません。)
- 「カラッと仕上げ」を取消すこともできます。

4 「カラッと仕上げについて」参照

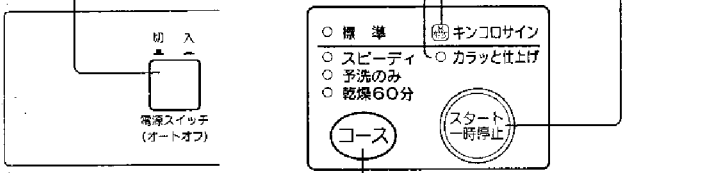
キンコロサインランプ

「標準」コースは、高温すすぎで雑菌を退治する洗浄プログラムになっており、キンコロサインランプで表示します。

- 運転開始でランプ点灯
- 高温すすぎで約65℃から乾燥終了までランプ点滅

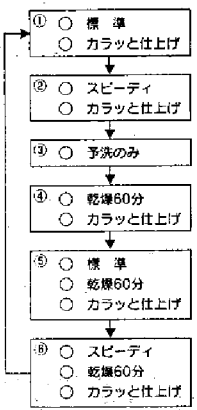
「スタート/一時停止」ボタン

運転を「スタート」するときに押します。
もう一度押すと「一時停止」します。
運転中ドアを開けた場合、一時停止状態になります。
この場合はドアを閉じて「スタート/一時停止」ボタンを押すとスタートします。



1 コースの切り換わり方

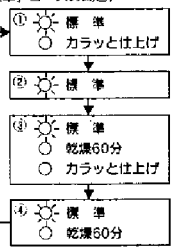
運転開始前にコースボタンを押すと、下記の様に変わります。
ランプ点灯部のみ表示しています。



2 「乾燥60分」「カラッと仕上げ」の変更

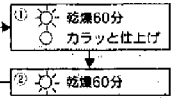
運転開始後にコースボタンを押すと、下記の様に変わります。
ランプ点灯部のみ表示しています。

(「標準」コースの場合)



＊スピーディコースの場合も、標準コースと同様に変更ができます。

(「乾燥60分」コースの場合)



「コース」ボタン

- 食器の汚れ具合、洗いかたに応じて選びます。
- ボタンを押すごとに左のコースの切り換わり方のようにランプ表示が移動し、コースが切り換わります。
- 運転開始後、コースボタンを押すと左のように「乾燥60分」「カラッと仕上げ」を変更することができます。
- 「カラッと仕上げ」は、予洗のみのコースには入りません。

コースの選び方

☛ 内の数字は説明のあるページです。

(下表の所要時間には、カラッと仕上げの時間は含みません。)

コースを選ぶ目安	運転コース	準備	洗い	すすぎ			乾燥	所要時間
				すすぎ 1	すすぎ 2	高温すすぎ 3		
食後すぐに洗うとき (ふつうの汚れのとき)	標準	1分	15分 (21分)			21分 (39分)	25分	約62分 (約86分)
モーニングセットなどを洗うとき (軽い汚れのとき)	スピーディ	1分	9分 (17分)			13分 (29分)	17分	約40分 (約64分)
あとでまとめて本洗いしたいとき (水だけで汚れをサッと洗います)	予洗のみ		4分					約4分
手洗いした食器を乾燥するとき 食器をあたためるとき	乾燥60分						60分	約60分
標準で食入りに乾燥したいとき	標準 乾燥60分	1分	15分 (21分)			21分 (39分)	60分	約97分 (約121分)
スピーディで食入りに乾燥したいとき	スピーディ 乾燥60分	1分	9分 (17分)			13分 (29分)	60分	約83分 (約107分)

( )内の数字は、給水接続(水温20℃)した場合の所要時間を示します。

- 所要時間は水圧、湯温、室温、給湯能力によって変わります。上表は給水圧0.3MPa(3kgf/cm²)、室温20℃、給湯温度60℃の目安です。
- 準備行程は、洗浄開始から最適な給湯温度で食器の洗浄を行うために1分間の給・排水を行います。これは、給湯配管内にたまった冷たい水を排水するためのものです。
- 洗いは「標準」約60℃、「スピーディ」約52℃で洗い、高温すすぎは「標準」約70℃、「スピーディ」約65℃で衛生的に洗い上げます。
- まな板をより衛生的にしたいときは、標準コースで「乾燥60分」を選んでください。
- 冬場など、乾きにくい場合やもっと乾かしたい場合は、「乾燥60分」を選んでください。「標準」コースで「乾燥60分」を選ぶと乾燥運転時間が、約35分長くなり、「スピーディ」コースで「乾燥60分」を選ぶと約43分長くなります。

スピーディコースについて

- モーニングセットなどの軽い汚れを洗うときに使用します。乾燥は、高温すすぎの温度が標準コースより低く乾燥時間が短いため、乾燥終了後、多少水滴の残る場合があります。

カラッと仕上げについて

- 「カラッと仕上げ」は、乾燥終了後、約60分の間欠送風運転を行います。(ヒーターは入りません。)
- 「カラッと仕上げ」を行わないときは、運転開始後「コース」ボタンを押して「カラッと仕上げ」の取消しをしてください。「カラッと仕上げ」のランプが消灯します。3 「カラッと仕上げの変更」参照
- 「カラッと仕上げ」中は「スタート/一時停止」ボタンは受け付けません。ドアを開けると一時停止状態となり、ドアを閉じるとスタートします。
- 「カラッと仕上げ」中に運転を止める場合は、電源スイッチを切ってください。
- 「カラッと仕上げ」中にドアを10分以上開けていると、自動的に電源スイッチが切れます。

排水について

- 排水のみをしたいときは、「コース」ボタンで「乾燥60分」を選んで運転してください。スタート後、約1分ぐらいで排水は完了しますので、必ず電源スイッチを切ってください。
  電源スイッチを切り忘れた場合は、続けて残り時間の乾燥運転を行います。

操作の手順

☛ 内の数字は説明のあるページです。

1 準　備

①アース線が接続されているか確認します。

13☛「据付け」参照

②給湯栓が開いているか確認してください。

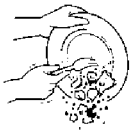
※給湯器の電源が入っていることを確認してください。
給湯温度は70℃以下に設定してください。

③電源プラグをコンセントに差し込みます。

お願い

- 給湯栓を開け忘れると運転しません。
  但し、乾燥60分コースは除きます。
- フィルターが正しくセットされているか確認してください。
- 給湯器の給湯温度は70℃以下の設定でお使いください。
  （給湯温度の設定は60℃をおすすめします。
  給湯温度が低いと、所要時間が長くなります。）
- 給湯（水）ホースは切らないでください。
  水漏れの原因になります。
- お湯を使用中、または使用後すぐに分岐金具本体に触れないでください。

2 残菜を落とし食器をカゴに入れます



①食器の残菜（食べ残し）を取り除きます。

②ドアを開けて、カゴを引き出し食器を入れます。

7☛～8☛「食器の入れ方」参照

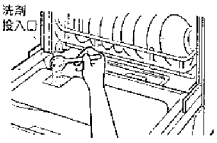
③食器を入れ終わったら、カゴをもとどおり庫内に入れます。

お願い

- ひどい油のかたまり、ごはん粒、わかめ、かつお節し、魚の骨、つまようじ、輪ゴムなどは取り除いてください。
- 次のような汚れは洗い落とせません。あらかじめ落としてください。

- ケチャップやトマトジュースの汚れはあらかじめ落としてください。ドアやタンク及びカゴに色うつりすることがあります。
- 残菜フィルターが正しくセットされているか確認してください。

3 専用洗剤を入れドアを閉めます



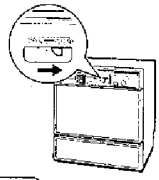
①専用洗剤を入れます。

- 洗剤量は専用洗剤の付属スプーン一杯（約4.5g）が標準量です。
  油汚れ等のひどい汚れの場合や、水質硬度の高い地域では洗剤量を多め（一杯半～二杯）に入れてください。

お願い

洗剤投入口に必ず入れてください。それ以外の所へは入れないでください。

②ドアを静かに閉め、開閉レバーを必ず「とじる」の位置に合わせます。ドアを強く閉めると洗剤がこぼれ落ちる恐れがあります。

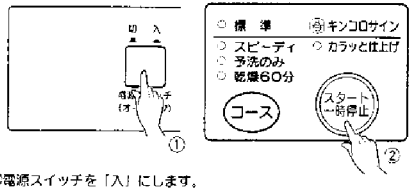


お願い

- 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。17☛「別売品」参照
  一般の台所用洗剤を使用すると泡が異常に発生し、運転できません。

開閉レバーを「とじる」の位置でドアを閉めないでください。
レバーが変形し、ドアがロックできなくなります。

4 電源スイッチを「入」にし、「スタート／一時停止」ボタンを押します

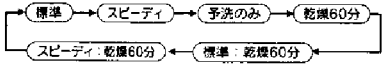


①電源スイッチを「入」にします。

- 「標準」コースにセットされます。コースランプ（標準）が点灯します。
  （カラッと仕上げは、予洗のみ以外すべて行われます。）

コースの切り換わり方

- 「標準」コース以外のコースを選ぶときは「コース」ボタンを押します。押すたびに、下のように切り換わります。



②「スタート/一時停止」ボタンを押します。自動運転を開始し、コースランプが点滅します。
運転開始後1分間給・排水を行いますが、これは準備行程で異常ではありません。

- 終了したら、ブザーが3回鳴ってお知らせします。
  その後、カラッと仕上げに入ります。

終了ブザー音を消したい場合

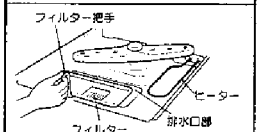
- 「スタート/一時停止」ボタンを3秒間押し続けると、消すことができます。（スタート時及び運転中いつでもできます。但し、運転中に行うと一時停止状態になることがありますので、その際は「スタート/一時停止」ボタンを押し、再スタートしてください。）
  （電源スイッチを切ると、元の状態にもどります。）

お願い

- コースボタンを押しまちがえてスタートしたときは、電源スイッチをいったん「切」にし、はじめからやり直してください。

運転中ドアを開けるときは、「スタート/一時停止」ボタンを押してから行ってください。ドアを閉じて再スタートするときは、「スタート/一時停止」ボタンを再度押してください。

5 あとしまつ



①運転終了後電源が自動的に「切」になり、全ての表示ランプが消えます。

［カラッと仕上げを行わない行程では、運転終了10分後に「切」になります。］

②給湯栓を閉じます。

［キッチン内部で水道管と配線の場合は不要です。］

③フィルターを取り出し、たまった残菜を捨ててきれいに洗ってください。

⚠ 警告

30分経過後に

乾燥終了直後はフィルター把手やヒーター表面が熱くなっています。
食器の出入れ、残菜フィルターの掃除、お手入れは乾燥終了後、約30分ほどたって庫内が冷えてから行ってください。やけどをする恐れがあります。

お願い

掃除後、フィルターは必ずもとどおり排水口部におさまるよう取り付けてください。

- フィルターを外したとき、底部に残水がありますが異常ではありません。
- フィルターを洗わないと目づまりし洗浄が悪くなります。
- 下部フィルターにゴミがたまった場合、取り除いてください。

10☛「下部フィルターのお手入れ」参照

終了後は、給湯器の給湯温度設定をふだんお使いの温度に設定し直してください。

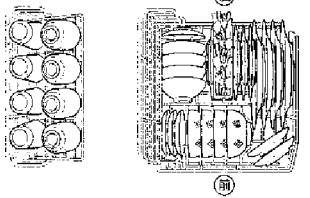
食器の入れ方

この食器洗い乾燥機には4～5人分(約30点)の食器が入ります。

標準的な食器のセット例

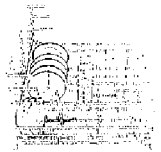
〈4人用のセット例〉

茶わん …4
吸物わん……4
大　皿……4
中　皿……4
小　皿……6
湯のみ …4
コップ……4
小物（はし／スプーン／フォーク／ナイフ）

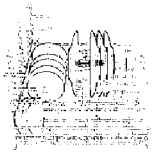


4人用食器の入れ方（食器の内面が矢印方向に向くようにセットしてください。）

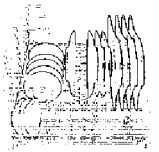
1 カップ棚を上げて、その下に小皿・茶わんをいれる。



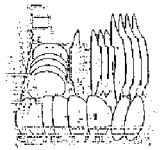
2 中皿を入れる。



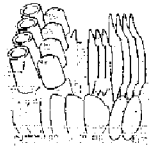
3 大皿を入れる。



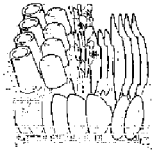
4 吸物わん・小皿を入れる。



5 カップ棚をおろしてコップ、湯のみをおく。

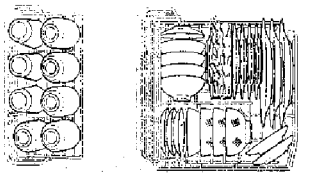


6 スプーン、フォーク、ナイフは汚れている方を上に、はしは先の方を下にして入れる。



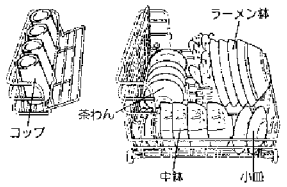
〈5人用のセット例〉

茶わん …5
吸物わん……3
大　皿……3
中　皿……5
小　皿……6
湯のみ …5
コップ……3
小物（はし／スプーン／フォーク）

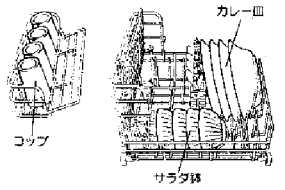


いろいろな食器のセット例

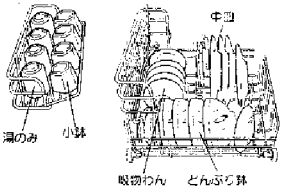
ラーメンの場合



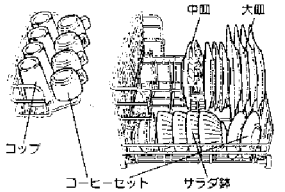
カレーの場合



どんぶりの場合

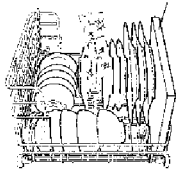


モーニングセットの場合



まな板の場合

カゴの右端に入れてください。
- まな板は汚れのひどい側を中央に向けてください。
- まな板を入れた場合セットできる食器は、27点になります。

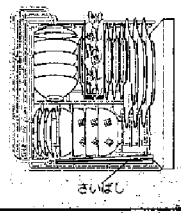


洗えるまな板の大きさ
- 厚み1.5cm以下、長手41cm以下、短手23cm以下

お願い
- 木製製まな板はキズの奥に入り込んだ細菌が除菌されない場合があります。プラスチック製まな板をご使用ください。
- プラスチック製まな板は耐熱温度70℃以上のものをお使いください。
  また、乾燥後しばらくは熱により変形しやすくなっています。取り扱いには十分注意してください。
- カゴは逆向けには入りません。

ざいばしの場合

ざいばしは、カゴの手前部分に寝かせて置いてください。



洗ってはいけないもの

ひび割れ、変形、変色などの原因になります。

プラスチックやさかずき等の軽くて小さい食器

- 洗浄水で飛ばされ下に落ちる場合があります。
- ヒーターの上に落ちた場合、ヒーターの熱で溶け、焦げたような臭気がしますので注意してください。発煙や故障の原因となります。

ふきん、スポンジなど

- 食器および調理器具以外は入れないでください。
  発火、発煙の恐れがあります。

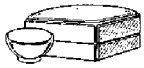
耐熱90℃以下の樹脂製のもの
(耐熱表示のないものも含む)
哺乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの

- 変形します。

びん、徳利などの食器
ひびの入った食器

- 口の小さいものは、中が洗えません。
- ひびが入った食器は割れる恐れがあります。

漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器
木製の食器



- はがれる恐れがあります。

カットグラス・クリスタルグラス

- 白くにごったり割れたりします。

銀製・洋銀製食器など

- 金色にかわり、その後黒くなります。

アルミ製の鍋や食器

- 白くなりその後、灰色に変色します。

仕上がりが悪いと思われる場合

食器の糸底部に水が残る場合

- 食器の形状やセットのしかたによっては運転終了後、糸底部に水が少し残ることがありますが、異常ではありません。

ガラス食器に薄い水滴のあとが残る場合

- 水に含まれているミネラル分のためで、洗剤やすすぎ不足によるものではありません。
- 水質硬度の高い地域では洗剤を多め(一杯半~二杯)に入れてください。

洗えていないものがある場合

- 食器や小物が重なりすぎていませんか。
- 小物や食器の一部がカゴからはみだして、ノズルの回転を止めていませんか。

庫内に水滴が残る場合

- 運転終了後にタンクの天井やドアの内側に水滴が残ることがあります。これは庫内の結露現象によるもので、異常ではありません。
- 「カラッと仕上げ」を使用すると、結露現象による水滴の付着が防げます。

食器が黄色く、または薄黒くなっているとき

- 水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。
  ときどきは食器をこすって洗ってください。

ガラス食器類が白くくもるとき

- 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれにですが白くくもることがあります。

その他仕上がりが悪い場合

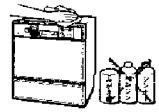
- 食器の汚れた面が上向きになっていませんか。
- 食器のこげつきや、こびりついた汚れは前もってよく落としてから入れましたか。
- むりな入れ方をしていませんか。
- コースの選択は適切でしたか。
- 残菜フィルターを正しくセットしていますか。
- 洗剤を入れ忘れていませんか。
- 専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。
- フィルターが目づまりしていませんか。
- ノズルは右方向に回転していますか。

お手入れ

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、庫内が冷えてから行ってください。運転終了直後は底にあるヒーターが高温のため、さわるとやけどをする恐れがあります。

本体のお手入れ

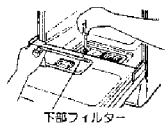
ぬれたやわらかい布で汚れを拭きとります。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみ込ませて拭いてください。



- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックスなどの使用はやめてください。
  塗装面やプラスチック部を傷めます。
- ドアやタンクの内面はやわらかい布でていねいに拭いてください。
- においや内面の汚れが気になるときは、月一回程度専用洗剤を使用し、食器を入れずに空運転してください。

下部フィルターのお手入れ

再汚染防止のため二重フィルター構造を採用しています。

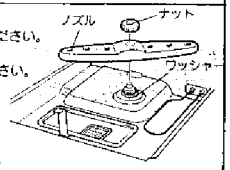


- 下部フィルターが目づまりした場合には、ネジをプラスドライバーではずし、下部フィルターを取り出して、たまった残菜をきれいに取り除いてください。
- 異物がつまったままの状態ですと、ノズルからの水の出が悪くなり、洗えない場合があります。
- 下部フィルターを外したとき、底部に残水がありますが異常ではありません。

※下部フィルターを取り付けるとき、ネジを締めすぎないようにしてください。

ノズルのお手入れ

本機はノズルからの噴射水によって食器を洗う方法を採用しています。
水の出が悪い場合や、ノズルが回転しない場合は、つぎの手順でお手入れしてください。



1 中央のナットを左に回してはずし、ノズルを取り出します。
2 ノズルの裏側から水を勢いよく入れ、水洗いして異物をきれいに落としてください。
  水洗いではどうしてもとれない場合は、つまようじ等でつまったものをとり、再び水洗いしてください。
3 取りはずした部品は、もとの位置に正しくセットしてください。
4 取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
  それでも、水の出が悪い、ノズルが回らない場合は、修理を依頼してください。

こんなときは故障ではありません

状況	理由
電源を「入」にし、スタート/一時停止ボタンを押すとすぐに排水をはじめる。	本機が正常に運転するように洗浄庫内に残った水を排水する動作です。この排水動作は、以下のことが起こった後、再び運転するときに行われます。 ● 停電やブレーカーの作動後 ● 異常の検出や電源「切」による中断後 ● 電源プラグの抜き差しした後
標準・スピーディコースを選択した時、スタート/一時停止スイッチを押すと給湯した後、すぐに排水をする。	洗浄開始から最適な給湯温度で食器の洗浄を行うために、給湯配管内にたまった冷たい水を排水するための動作です。
洗浄時間が長い	● 給湯温度が低くありませんか？ 給湯器の電源、温度設定を確認してください。

異常表示

☛ 内の数字は説明のあるページです。

	キンコロサインランプが点滅したとき	4つのコースランプが点滅したとき
症状	給湯(水)異常 キンコロサインランプ点滅 (ブザーが5分間隔で16回鳴ります。)	排水異常 標準・スピーディ・予洗のみ・乾燥60分の4つのコースが点滅 (ブザーが5分間隔で16回鳴ります。)
点検するところ	●給湯(水)栓は開いていますか。 ●断水していませんか。 ●ドアを開けても水が出つづけていませんか。	●フィルターが目づまりしていませんか。(残菜がたまっていませんか。) ●排水ホースが折れ曲がったり、つまったりしていませんか。
処置のしかた	●断水した場合は、12「断水したとき」参照 ●給湯(水)栓は開いているが、湯(水)の出が悪い時は、電源スイッチを「切」にし、水道の元栓を閉じ、お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。	フィルターを掃除してください。 6「あとしまつ」参照 10「下部フィルターのお手入れ」参照

症状	点検するところ
まったく作動しない	●停電していませんか。 12「停電したとき」参照 ●電源プラグが確実に差し込まれていますか。 ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●ドアの開閉レバーを「とじる」の位置に合わせましたか。 ●「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。

●上記の異常が発生した場合は、どのランプが点滅していたかを控え、修理依頼時にお伝えください。
●上記以外の場合は、電源プラグを抜き、早目にお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

凍結・停電・断水したとき

凍結	①電源スイッチを「切」にします。 ②タンク内に70℃くらいのお湯を約3L(ヒーターがつかる程度)入れ、解凍してください。 ③解凍後、電源スイッチを「入」にし、「予洗のみ」コースで運転できることを確認してください。
停電	①電源スイッチを「切」にします。 ②停電が回復したら、はじめから操作をやり直してください。
断水	①電源スイッチを「入」にします。 ②断水が回復してから使用する場合は、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を再開してください。

据付け

●ご使用前にお確かめください。
●据付け工事に関するものは、工事された販売店に申し出てください。

※本体やカゴに貼ってあるテープや緩衝材などは、全部取りはずしてください。

給湯器又は水道の水圧について

●給湯器又は水道の水圧は、最低0.03MPa(0.3kgf/cm²)以上最高、1MPa(10kgf/cm²)以下です。
水圧が低すぎると給湯(水)に時間がかかり、運転時間が長くなります。

給湯の確認

●10号以上の先止め式給湯器に接続してください。元止め式の湯沸器には絶対に接続しないでください。

電源について

⚠ 警告

●交流100V、15A以上の専用コンセントをご使用ください。
●火災の原因となりますので、タコ足配線は絶対にしないでください。
●電気工事は、電気設備基準に準じて行ってください。

排水ホースについて

●排水ホースが途中で折れ曲がっていないか確認してください。
途中で折れ曲がっていると、排水できなくなります。
ホースの接続位置を変えて、折れ曲がりのないように調整してください。

据付け

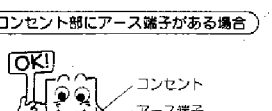
アースについて　※アース工事費は、有料です。

⚠ 警告

アース線接続

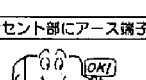
万一の感電防止のため、必ずアースをしてください。また、アースのほか漏電ブレーカー（定格電流20A・感度電流30mA）の取り付けをお勧めします。（詳しくはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。）
※アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

コンセント部にアース端子がある場合



アースの先端を確実にアース端子に取り付けてください。

コンセント部にアース端子がない場合



※第3種接地工事が必要ですので販売店にご相談ください。
次のような場所にはアース線を絶対に取り付けないでください。（法令などで禁止されています。）

- ガス管・・・・・・・・爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針・・・落雷のとき危険です。
- 水道管・・・・・・・・途中より塩ビ管になっているところが多いため避けてください。

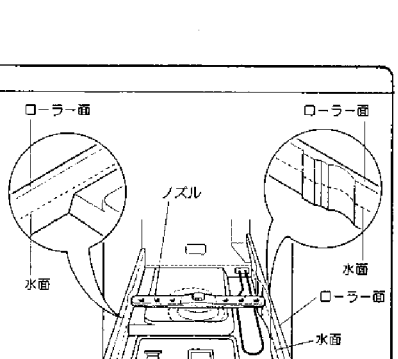
水平設置について

1 「予洗のみ」コースを運転し、洗浄が始まったら「スタート／一時停止」ボタンを押しドアを開けてください。

2 水面がタンク左右のローラー面と平行で同じ位置になっているか確認してください。

3 平行になっていない場合は、本体を少し持ち上げ、調整脚の高さを調整し、平行にしてください。
※右に回すと低く、左に回すと高くなります。がたつきがありますと、ドアの開閉がスムーズにいかない場合があります。

●試運転される場合は、「予洗のみ」コースで運転すると約4分で完了します。



アフターサービスについて

※お客様ご自信で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

保証書について

1 この食器洗い乾燥機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確めのうえ、大切に保存してください。

2 当社は食器洗い乾燥機の修理用性能部品を製造打ち切り後最低6年保有しています。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有償修理いたします。
●修理用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3 保証期間は、お買い上げの日から1年です。くわしくは保証書をご覧ください。

4 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

5 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご希望により有料で修理させていただきます。

外国での保証は

●この商品を使用出来るのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
●This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

転居されるとき

●取付け、取外しのときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
●電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居されても50-60Hz共用ですので部品の取り換えは不要です。
●本体を移動する前に、本体底面の水抜きキャップを外し、残水処理を行ってください。

別売品

お求めの際は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

専用洗剤　●必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。

●デンプンやタンパクに強い酵素配合
●茶しぶやガンコな汚れにも強い。
ハイウォッシュ・スーパー
N-HS80(800g入)
(4384050251)
(お求めの販売店でお買い求めください。)

仕　様

仕様は、製品改良のため予告なく変更することがあります。

電源電圧	交流100V	水道水圧	0.03～1Mpa(0.3～10kgf/cm²)
周波数	50-60Hz共通	洗浄方式	回転噴射ノズル方式
定格電流	50Hz……9.6A　60Hz……9.8A	すすぎ方式	ためすすぎ3回、高温ためすすぎ1回
消費電力	洗浄モーター　50Hz……140W 60Hz……160W ヒーター　……820W 最大消費電力　50Hz……960W 60Hz……980W	乾燥方式	強制排気乾燥方式 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱とファンによる送風 ②ヒーター加熱とファンによる送風
外形寸法	(幅)446mm×(奥行)453mm×(高さ)484mm	標準食器容量	食器点数　30点 まな板をセットした場合（27点）
製品質量	17kg		